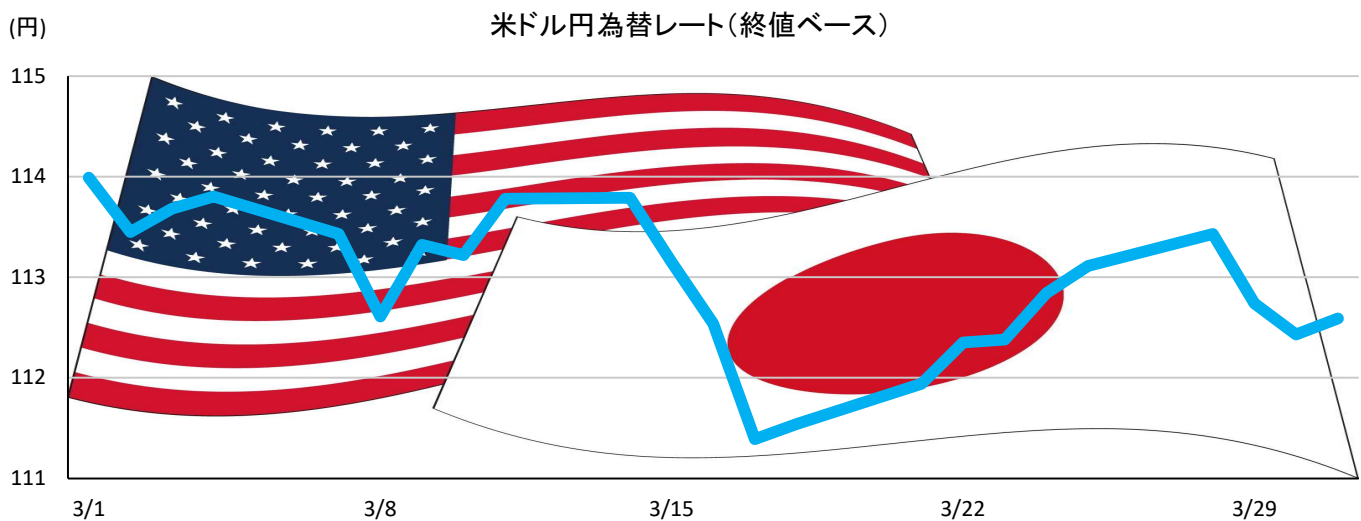


## MARKET REVIEW

**先月の振り返り：**2016年3月のドル円相場は、111円前半～114円前半のレンジで推移した。ECBの定例理事会、日銀金融政策決定会合、FOMCを控え、中盤までは、112円～114円台で推移し、方向感を欠く動きとなった。その後、日銀が金融政策の現状維持を決定したことから、円高の方向に向かった。続くFOMCも、予想より利上げに慎重と受け取られ、ドル売りが広がった。その後、ドル円はやや持ち直し、113円台を回復したが、29日の講演でイエレンFRB議長が、利上げを慎重に進める姿勢を改めて強調すると、ドル円も再び112円前半まで下落した。



## EXTRA VISION

**今後の展開：**4月は月末にFOMCと日銀金融政策決定会合がダブルで控えているが、市場ではFOMCが4月の利上げを行う可能性は限りなくゼロに近いと見られている。3月にドットチャートで示された年内2回の利上げペースを考慮するなら、利上げ時期は、6月の可能性が高いと思われる。ただ、6月の利上げの是非も、世界経済や金融市場の動向を注視し、労働市場の一段の改善、物価上昇圧力の高進など、あくまでデータ次第であり、国内情勢に加え、海外要因も判断材料として重視するとみられる。おそらく物価上昇圧力が高進した場合であっても、物価目標超えを許容しつつ、労働市場の質的な改善を慎重に見極めるとみられる。3月に行われたイエレン議長講演の通り、米国の利上げはゆっくりとしたペースでしか進まない可能性もあり、ドル高の方向はもう少し先になってもおかしくない。

## 今月の主な経済指標 ※ 日本時間

日付	時間	国	指標名	重要度
4/1 (金)	21:30	US	米雇用統計	☆☆☆
4/7 (木)	3:00	US	FOMC 議事要旨	☆☆☆
4/8 (金)	6:30	US	イエレンFRB議長、発言	☆☆☆
4/13 (水)	21:30	US	小売売上高	☆☆
4/21 (木)	20:45	EU	ECB 政策金利発表	☆☆☆
4/28 (木)	3:00	US	FOMC 政策金利発表	☆☆☆
4/28 (木)	*	JP	日銀金融政策決定会合	☆☆☆